

A4641
423系 冷房改造車・九州色 8両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A4641			
JANコード	108857			
商品名	423系 冷房改造車・九州色 8両セット			
商品系形態	塗装済完成品			
素材	ABS樹脂			
予価	19,600円			
規格	N			
対象年齢	8歳以上			
カートン内入数	12			
実車	<p>国鉄における在来線の交流電化が実用化され、1961年6月、常磐線勝田まで、鹿児島本線久留米までの電化が開業し、国鉄初の近郊型電車として常磐線用に交流50Hz用の401系、鹿児島本線用に交流60Hz用の421系が登場しました。そして主電動機を20%アップした403・423系が1965-66年にかけて登場しました。形式上は電動車のみ起こされ、付随車は401・421系と共通でした。その後50Hz・60Hz両用の主変圧器を搭載した415系が開発され、増備は415系に移行しました。鹿児島本線・日豊本線および山陽本線(下関口)を中心に使用されている421・423系は、登場した当初は非冷房でしたが、後に冷房化改造されています。JR発足後に冷房改造された車両は、JR九州オリジナルの交流専用クーラーである屋根上分散形(AU1X)と床置形(AU2X)が用いられました。1985年頃よりイメージアップのため、従来のあずき色から、白色に青帯を入れた九州色に変更されました。現在は後継である811・813系の登場・増備によって廃車されました。</p>			
商品	<p>401・421系シリーズの塗装バリエーション ※前回製品(A4630 421系・A4620 常磐線色) 人気の高い九州色を製品化(白色に青帯) 床置型冷房車用の特徴的な大型ベンチレータと、分散型クーラーを新規製作 分散型クーラー搭載車4両と床置型クーラー搭載車4両の組み合わせ 冷房化のため窓が埋められた部分を別パーツで再現 JRマーク・ATS表記・車番・所属標記印刷済 先頭車はすべて大目玉ライト ヘッドライト・テールライト点灯(ON←→OFFスイッチ付き) 黒染車輪採用</p>			
付属品	行先ステッカー			
パッケージ	8両用ブックケース			
オプション対応	トミックス 室内灯#0751/0781/0785 トミックス TNカプラー#0334			
関連商品	A4651 国鉄415系0番台 冷房車・常磐線旧塗装 8両セット			
編成	クハ421-91	ヘッドライト・テールライト	クハ421-45	ヘッドライト・テールライト
	モハ423-23	モーター車	モハ423-3	
	モハ422-23	パンタグラフ	モハ422-3	パンタグラフ
	クハ421-92	ヘッドライト・テールライト	クハ421-46	ヘッドライト・テールライト
特記事項	JR九州商品化承認中			